

松中サポーターズクラブ Newspaper

号外

2023.11.29

優良PTA文部科学大臣表彰受賞

このたび、MSCが令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞しました！

この表彰は、PTAの健全な育成と発展に資することを目的としていて、優秀な実績を上げているPTA団体に授与されるものです。

令和4年度から令和5年度は松が谷中学校PTAから松中サポーターズクラブへとカタチを変え、変化の年となりました。「新しいPTA」を模索し、試行錯誤しながら取り組んだ活動が評価されたのだと思います。

今までこつこつと活動してきた松が谷中学校PTAの方、MSCの本部サポーターをはじめ、イベントサポーターやスマイルサポーターの方、そしてMSCの活動を温かく応援して下さる保護者や地域の皆様に御礼申し上げます。

MSCはこれからも、保護者の皆様が無理なく参加し、子ども達のサポートができるように考えて活動していきます。

子ども達が安心して学校生活を送るためには皆様の協力が必要です。今後ともよろしくお願いいたします。



11月24日、表彰式が行われた日本PTA創立75周年記念式典には
乙幡校長先生とMSCからは顧問、副会長、広報の3名が出席しました。

表彰式では「学校、保護者、地域とのつながり」というキーワードが良く出てきました。松中サポーターズクラブでは先生方、保護者はもちろん、パトロール隊にて地域の方々ともつながり、近隣の小学校、青少対、中P連とも良い関係を築いています。そこが表彰された大きな要因の一つだと思いました。これからも皆で子供たちを見守っていきましょう。

顧問 鈴木

全国各地から表彰者が出席され、参加人数約1500人の大規模な式典、祝賀会でした。衆議院議長や文部科学大臣、全国PTA会長など普段なかなかお会いできないような方々のお話がとても貴重な経験でした。他県の方と情報交換をしながら交流し、とても有意義な時間を過ごさせてもらいました。これからも、今やっているPTA活動の目的や意味など、わかりやすく皆さんに知ってもらえるよう情報伝達していけたらと思っています。

副会長 羽鳥

式典では戦後の新学制とともに発足したPTA組織が、今も途切れることなく活動が続いていることについて多くの方が触れていることが印象的でした。家庭、学校、地域が三位一体となって子供たちのより良い生活、活動を支えている結果であるとのことでした。松が谷中学校も各ご家庭、学校、地域の皆さまと連携を強化し、より一層子どもたちの支えになるよう努めていきたいと思っています。

広報 提箸

此の度は「令和5年度優良PTA文部科学大臣表彰」の受賞につき、おめでとうございます。

これは、文部科学省がPTAの健全な育成と発展に資することを目的として優秀な実績を上げているPTAを表彰するもので、今年は、北海道から鹿児島まで122の団体が表彰されました(東京からは4校でした)。PTAの在り方が取りざたされている昨今、MSCの「自由な発想で、楽しみながら」という方向性は画期的であり、今後一つのモデルとして、多くの影響を与えたいと思います。MSCに関わっている皆さんの熱い思いと爽やかな笑顔は、必ず持続可能であると確信しています。

今後も松が谷中の生徒達のために、どうぞ宜しくお願いいたします。

松が谷中学校校長 乙幡 英剛

この度の受賞にあたりましては、MSCに関わるすべての方々のご理解とご協力に感謝いたします。

昨年度、PTA役員へのアンケート結果に基づき、より良いPTAのカタチを模索した結果、臨時総会で新たなPTAのカタチとして松中サポーターズクラブ(MSC)の発足が認められました。その内容は「一人一役」「役員決めの抽選」「前年踏襲型」など従来の慣例を廃止し、自由意志で参加できて、「できることを、できる人が、できる時にやる」というボランティア団体になることでした。

長く続くやり方を変えることには賛否両論があり、その結果は数年が経過しないと分からない。そんな中で松中の保護者の皆様の勇気と後押しによってMSCが発足したことは、本当に大きな一歩となりました。改めて感謝申し上げます。

今回の受賞は、MSCという新たなカタチがひとつのロールモデルとしてお墨付きを得られたものと喜んでいきます。

今後も引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

MSC会長 竹之内 健一